

Public Relations

Mogami

広報もがみ No.740

特集
森を豊かに、町を豊かに
木質バイオマスエネルギーとともに

11
2012

11 / 体験コーナー満載！健康を意識する1日に
11 健康福祉まつりを開催



11月11日、ウエルネスプラザで第35回健康福祉まつりが開催されました。会場では、体力診断や血管年齢チェックなどを無料で体験できるコーナーや福祉関係功労者の表彰式、健康落語、ウエルネス健康ポイント抽選会などが行われ、多くの人で賑わいました。参加した人に話を聞くと、「普段なかなかできない体力診断を無料で受けられるのは嬉しかった。自分で思っていたよりも良い結果だったので、先生からもらったアドバイスに気をつけて、また来年も参加したい」と笑顔で語ってくれました。

11 / シルバー人材センターの皆さんが
7 障子張りボランティア活動



11月7日、新庄・最上シルバー人材センターの皆さん10人が、ボランティアで高齢者福祉センター大広間の障子を張り替えてくれました。

これは、障子張りの技術を習得する講習会の一環として行われたものです。講習会に参加した皆さんは「さらに障子張りの腕を磨いて、皆さんのお役に立てるようにしたい」「障子張りの技術だけでなく、いろいろな技術習得の講習会を開催してほしい」などと今後についても話していました。

11 / 町道湯の原末沢線が完成しました
12 道路の完成を皆でお祝い



11月12日、赤倉小前で「町道湯の原末沢線」の完成を祝う、安全祈願祭と竣工祝賀会が行われました。安全祈願祭には、町や工事の関係者に加え、赤倉小学校とあかくら幼稚園の子どもたちも出席。全員で交通安全を祈願しました。安全祈願が終わると、出席者全員で完成した道路を歩く開通パレードを行いました。子どもたちは完成したばかりの道路を、手をつないで嬉しそうに歩いていました。

11 / 震災復興絆づくり支縁事業
10~ 南相馬市と最上町が交流



11月10日と11日、赤倉温泉を主会場に、避難者同窓会と交流会が行われ、東日本大震災で発生した福島第一原発事故により、南相馬市立原町第二中学校に一時避難していた方35名と最上町松林寺「チームまけないタオル」、JA新庄もがみ女性部が参加しました。この事業は、町の震災復興絆づくり支援事業を活用したものです。交流会では南相馬市の方が「放射性物質の被害も大きい、風評被害でなかなか復興が進まない。」と福島の現状について述べていました。